



株主の皆様へ

第64期 報告書

平成28年4月1日～平成29年3月31日

暮らし・心・環境に。プラスイノベーション。

+++ INNOVATION

NANKAI
NANKAI PLYWOOD

南海プライウッド株式会社

証券コード 7887

[経営理念]

私たち南海プライウッドは、
独自の発想と経営で革新にチャレンジし、
お客様の求める真の価値を創造し、
ステークホルダーおよび社会との
調和ある安定成長を実現します。

[コーポレートステートメント]

この理念のもと、企業の社会的責任を追求しています。
安心・安全・快適。品質第一のもののづくりを推進し、
自然と住まいに優しい環境優先型製品の開発を通じ、
住宅文化の発展向上と持続可能な社会を目指すとともに、
法令を遵守した公正な社会創りに貢献するために
社会に対し3つの誓約を実践します。

行動規範 理念実現のための 3つのPROMISE

1 暮らし+INNOVATION

安定持続社会のために企業倫理を守ります。
ステークホルダーの安心の暮らしを守るために
CSR/コンプライアンスを経営の中核においた
態勢を構築します。

2 心+INNOVATION

お客様の心を満たします。
大切なおお客様の笑顔を守り、
信頼を築く態勢を構築します。

3 環境+INNOVATION

あらゆる環境の持続に努めます。
自然・社会・人の環境持続を優先した
態勢を構築します。

ごあいさつ

代表取締役社長

丸山 徹



株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
ここに第64期報告書をお届けするにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用や所得環境の改善が続くなかで、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。しかしながら、米国における新大統領就任後の政策や中国経済の減速、英国のEU離脱に向けた動きに伴う欧州経済の不安定化など世界経済全体の不透明な状況が継続しており、国内経済も先行き不透明な状況が続きました。

当業界におきましては、住宅ローン金利の低下や政府による住宅取得支援策の追加等に伴い、住宅取得に対する関心が高まったことから、新設住宅着工戸数は堅調に推移いたしました。

このような状況のなか、当社グループは、木材関連事業では主力となる収納製品の一層の認知度を高め、家中の収納をトータルで提案することをコンセプトに、自社の製造する収納製品(20種類以上)を総称した新ブランド「収納生活NANKAI」を立ち上げました。また、玄関からプライベートルームまで家中の全ての空間に、機能的かつデザイン性に優れた収納製品を求めお客様のニーズに応えるため、様々な規格やサイズ、色柄など豊富な品ぞろえを充実させました。更に自社サイトの「プランセレクトツール」の展開等、様々な角度からの積極的な提案活動に努めてまいりました。

電線関連事業では、引き続き四国エリアを中心とした販売展開を行いました。依然として電材業界に寄与する商業施設物件などの新設が低迷する中、競合他社との価格競争が激しい状況が継続しております。

そのような中、当社グループは引き続き、リニューアル物件やスマート商材市場の販路開拓に注力しつつ、価格の適正化によるシェアの拡大に努めてまいりました。

以上の結果、当連結会計年度の業績は、売上高16,852百万円(前連結会計年度比4.4%増)、営業利益680百万円(前連結会計年度は営業損失12百万円)、デリバティブ評価益等で、経常利益764百万円(前連結会計年度は経常損失342百万円)、親会社株主に帰属する当期純利益446百万円(前連結会計年度は親会社株主に帰属する当期純損失341百万円)となりました。

当社グループといたしましては、今後も皆様のご期待に応えるべく、経営を取り巻く環境の変化に迅速かつ的確に対応し、グループの目標達成に向けて全社員一丸となって取り組んでいられる所存であります。

株主の皆様におかれましては、なにとぞ一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成29年6月

+++INNOVATION NEWS



おかげさまで
創業75周年

2017年10月 南海プライウッドは創業75周年を迎えます。

皆様方の永年のご愛顧を持ちまして、創業75周年を迎えることができました。私たちはこの大きな節目を機に、これからの25年・創業100周年に向けて、志も新たに「収納生活」というトータルブランドコンセプトを立ち上げました。新たな時代。次なる時代。皆様が暮らしやすい住環境を生む製品創りを心がけ、NANKAIは快適な収納生活をご提案していきます。



365日。快適収納生活へ。

家ごと、まるごと。収納生活ブランド。

すべての空間に対応する豊富なラインナップから、
生活スタイルに合った収納プランを20を超えるブランドの中からお選びいただけます。

ENOAK 2 / ENTRAGE / LIVUS / LIF / CABLOCK 2 / NOEL 3 / MOVE 4 / FREMO / UNIMO 2 / INDINI 4
LACLEAR / SANITA / FIXUS / LIVNICHE / MINICHE / MILOAT / Others & LUMBER MULTI SHELF



BRAND NEW PRODUCT 2016-2017 NEW RELEASE

続々、新登場。収納生活ブランド。



ENOAK 2 シューズクロークシステム
[エノーク2] **NEW**
木目調柄2色の追加で充実のラインナップに。
様々なニーズに対応可能な人気のシューズクロークです。



LUMBER MULTI SHELF シェルフシステム収納
[ランバermalチセルフ] **NEW**
新仕様アームハング棚柱SSに加え、樹脂棚板を追加ラインナップ。
シューズ収納までがプランニング可能になったランバermalシリーズです。



FREMO キッチン収納 パネルタイプ
[フリモ] **NEW**
ユニットタイプのキッチン収納「ユニモ」に続き、間口調整が可能で
冷蔵庫まで収納できる「フリモ」を発売。あらゆるニーズに応えています。



INDINI 4 インテリアスリム収納
[インディニ4] **NEW**
狭い空間にも対応できるように、開戸から引戸に仕様変更。
木目調柄4色も加え、充実のラインナップになりました。



LIVNICHE ニッチ収納
[リブニッチ] NEW

特許取得の「リビアス」と同構造の「リブニッチ」をニューリリース。
 空き壁面やコーナーのデッドスペースを収納活用。
 飾ることが楽しくなるシェルフです。



GOODOOR オーダーメイドスライドドア
[グッドア]

木目調柄5色の追加で充実のラインナップ。
 さらに広がる空間コーディネートの可能性。

PLAN SELECT TOOL

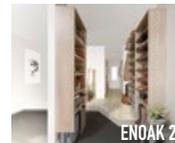
**お施主様へのプラン提案書作成をバックアップ。
 ノエル3・エノク2・インディニ4の
 「プランセレクトツール」が新登場。**

カタログ掲載の豊富なプランの中から、お施主様のニーズに合ったプランを厳選してプレゼンテーションできるシステムです。ホームページ上の簡単操作で、提案に必要な「イメージCG」「図面」「お見積もり」などの情報が、提案書・明細書として出力できます。提案業務効率化のためのビジネスツールとして開発しました。

**ネット上で簡単操作!お客様条件を絞り込むだけ!
 その場で、ニーズに最適な満足プランを決定できます。**



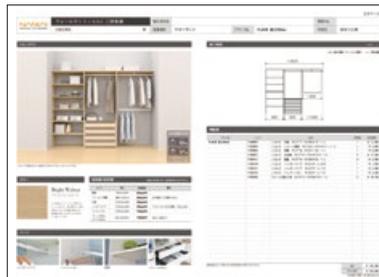
NOEL 3



ENOAK 2



INDINI 4



提案書イメージ



明細書イメージ

連結財務諸表の要旨

連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度末 (平成28年3月31日)	当連結会計年度 (平成29年3月31日)
■資産の部		
流動資産	11,797	12,375
現金及び預金	1,998	2,653
受取手形及び売掛金	3,526	3,719
電子記録債権	1,338	1,633
商品及び製品	977	897
仕掛品	992	871
原材料及び貯蔵品	2,322	1,947
繰延税金資産	190	162
その他	456	494
貸倒引当金	△5	△3
固定資産	9,374	9,342
有形固定資産	6,926	7,014
建物及び構築物	1,290	1,376
機械装置及び運搬具	1,483	1,419
工具器具備品	34	37
土地	4,020	4,032
建設仮勘定	64	114
その他	32	33
無形固定資産	192	81
投資その他の資産	2,254	2,246
投資有価証券	620	691
長期貸付金	165	129
繰延税金資産	27	16
投資不動産	1,052	994
退職給付に係る資産	—	4
その他	394	415
貸倒引当金	△6	△5
資産合計	21,171	21,717

	前連結会計年度末 (平成28年3月31日)	当連結会計年度 (平成29年3月31日)
■負債の部		
流動負債	3,381	3,778
支払手形及び買掛金	891	869
短期借入金	1,240	1,367
未払金	413	384
未払費用	136	132
未払法人税等	25	263
未払消費税等	109	200
賞与引当金	164	235
デリバティブ債務	310	232
その他	89	92
固定負債	809	675
長期借入金	211	398
繰延税金負債	55	57
役員退職慰労引当金	9	9
退職給付に係る負債	192	177
デリバティブ債務	305	—
その他	35	31
負債合計	4,190	4,454
■純資産の部		
株主資本	16,594	16,962
資本金	2,121	2,121
資本剰余金	1,865	1,865
利益剰余金	12,741	13,110
自己株式	△134	△135
その他の包括利益累計額	386	301
その他有価証券評価差額金	45	96
為替換算調整勘定	377	211
退職給付に係る調整累計額	△35	△7
純資産合計	16,981	17,263
負債純資産合計	21,171	21,717

注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度	当連結会計年度
	平成27年4月1日から 平成28年3月31日まで	平成28年4月1日から 平成29年3月31日まで
売上高	16,142	16,852
売上原価	11,844	11,799
売上総利益	4,297	5,052
販売費及び一般管理費	4,310	4,371
営業利益	△12	680
営業外収益	346	592
営業外費用	677	508
経常利益	△342	764
特別利益	33	24
特別損失	29	27
税金等調整前当期純利益	△339	761
法人税等	2	314
当期純利益	△341	446
親会社株式に帰属する当期純利益	△341	446

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

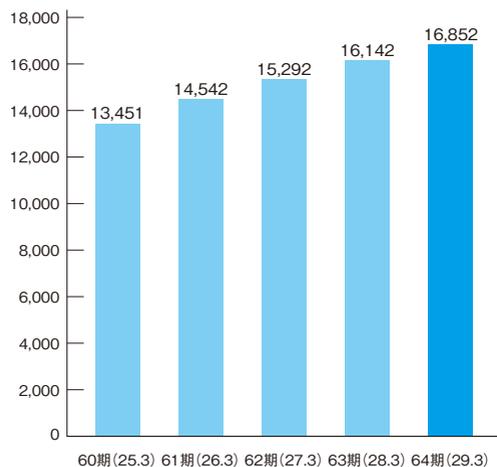
	前連結会計年度	当連結会計年度
	平成27年4月1日から 平成28年3月31日まで	平成28年4月1日から 平成29年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	871	1,082
投資活動によるキャッシュ・フロー	△536	△983
財務活動によるキャッシュ・フロー	269	289
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	△239
現金及び現金同等物の増減額	603	149
現金及び現金同等物の期首残高	1,394	1,998
現金及び現金同等物の期末残高	1,998	2,148

■ 損益ポイント

売上高は引き続き好調に推移しています。
営業利益、経常利益は大幅に改善し、3期ぶりに増収増益となりました。

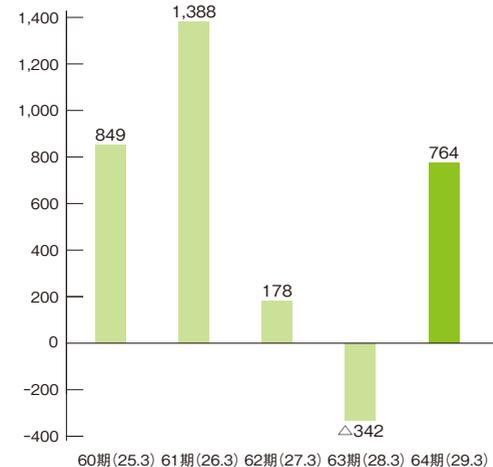
▽ 売上高の推移

(単位:百万円)



▽ 経常利益の推移

(単位:百万円)

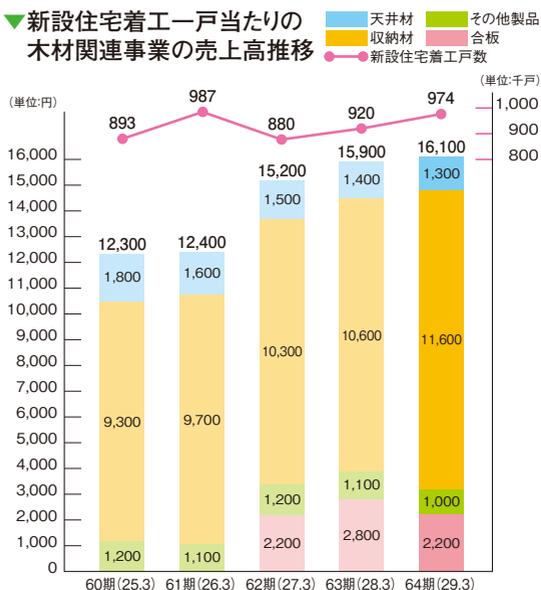


当期の概況

木材関連事業におきましては、国内市場では、主力製品の拡販によるシェアの拡大、新製品の積極的な開発、リフォーム市場や非住宅市場への参入を積極的に推進しつつ、引き続き、収納材を中心にお客様のニーズに合った製品の生産・販売活動に注力したことで売上高、利益ともに増加いたしました。一方、海外市場ではフランス子会社の合板製造販売事業において、調達する原材料や製造工程の見直しによるプロダクトミックスの改善や、新たな市場開拓等のビジネスモデルの再構築に着手いたしました。利益率の改善には至らないままに推移いたしました。この結果、当セグメントの業績は、売上高15,595百万円（前連結会計年度比6.2%増）、セグメント利益661百万円（前連結会計年度はセグメント損失31百万円）となりました。

電線関連事業におきましては、地方における電材業界に寄与する物件の新設が減少傾向にあることに加え、価格競争の激化が継続している中、競争思考型の価格戦略による営業展開やセールスマックスの改善が急務となっておりますが、売上高の改善には至らないまま推移いたしました。この結果、当セグメントの業績は売上高1,256百万円（前連結会計年度比13.7%減）、セグメント利益18百万円（前連結会計年度比1.4%増）となりました。

▼新設住宅着工一戸当たりの 木材関連事業の売上高推移



注) 売上高は、外部顧客に対する売上高であります。

次期の見通し

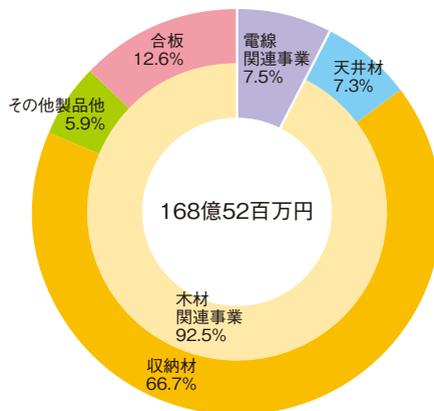
(木材関連事業)

住宅業界におきましては、雇用・所得環境が引き続き改善傾向にあるほか、政府による住宅取得支援策が継続していること、住宅ローン金利が極めて低い水準にあることなどにより、住宅取得需要は、今後も概ね堅調に推移するものと予想されます。このような状況の下、引き続き収納材を中心とする新製品の生産販売に力を注ぎ、リフォーム市場・非住宅市場の販路拡大に取り組むとともに生産体制の充実を図ることで収益の確保に努めてまいります。この結果、当セグメントの業績は、売上高15,920百万円（前年同期比2.1%増）、セグメント利益1,066百万円（前年同期比61.6%増）になるものと予想しております。（電線関連事業）

四国地方の電材業界におきましては、引き続き業界に寄与する建設投資は停滞することが予測され厳しい経営環境が継続するものと予想されます。このような状況の下、競争思考型の価格戦略による営業展開やセールスマックスの改善、リニューアル市場への積極的な参入、スマート商材の販路先の開拓に取組んで行く所存であります。この結果、当セグメントの業績は、売上高1,280百万円（前年同期比1.8%増）、セグメント利益34百万円（前年同期比79.1%増）になるものと予想しております。

次期は、連結売上高17,200百万円（前年同期比2.1%増）、営業利益1,100百万円（前年同期比61.6%増）、経常利益1,300百万円（前年同期比70.0%増）、親会社株主に帰属する当期純利益800百万円（前年同期比79.2%増）になるものと予想しております。

▼セグメント別の連結売上高構成



株式の状況

(平成29年3月31日現在)

総数

発行可能株式総数 20,000,000株

発行済株式の総数 10,095,800株

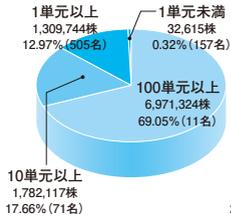
株主数 744名(前年度末比11名減)

大株主

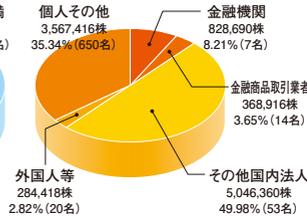
株主名	持株数	持株比率
南海興産株式会社	2,753千株	28.45%
公益財団法人南海育英会	1,554	16.06
丸山 修	492	5.08
株式会社百十四銀行	467	4.83
小林 茂	301	3.11
株式会社愛媛銀行	243	2.51
楽天証券株式会社	234	2.41
四国興業株式会社	232	2.40
INTERACTIVE BROKERS LLC	137	1.42
南海プライウッド従業員持株会	133	1.37

(注)当社は自己株式421,352株を所有しております。なお、持株比率は当該自己株式を発行済株式の総数から控除して算出しております。

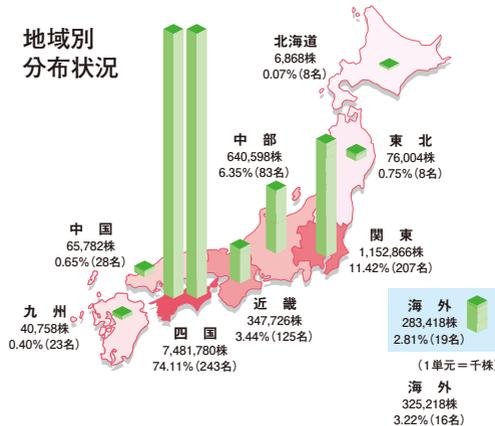
所有株数別分布状況



所有者別分布状況



地域別分布状況



会社概要

(平成29年3月31日現在)

商号 南海プライウッド株式会社
 本社 〒760-0067 香川県高松市松福町一丁目15番10号
 電話 087(825)3615 (人事総務グループ)

インターネットホームページ <http://www.nankaiplywood.co.jp>

設立 昭和30年4月16日
 資本金 21億21百万円
 従業員数 408名(連結1,418名)
 事業内容 建築内装材の製造・販売
 事業所 志度工場
 〒769-2101 香川県さぬき市志度5388番地
 物流センター
 〒769-2314 香川県さぬき市造田乙井170番地1
 朝日新町保税倉庫
 〒760-0064 香川県高松市朝日新町28番1号

役員

(平成29年3月31日現在)

代表取締役社長	丸山 徹	監査役	大川 俊徳
取締役・上席執行役員	丸山 宏	監査役	岩部 達雄
取締役・上席執行役員	藤本 英二	執行役員	小野 彰三
取締役・上席執行役員	大川 正仁	執行役員	蓮井 孝治
取締役・上席執行役員	浮田 貴仁	執行役員	松浦 義博
取締役(社外)	村田 剛	執行役員	渡邊 浩平
常勤監査役	秋山 二郎	執行役員	清水 広志

連結子会社

(平成29年3月31日現在)

木材関連事業 南海港運株式会社
 PT.NANKAI INDONESIA
 NP ROLPIN SAS

電線関連事業 ナンリツ株式会社

持分法適用関連会社

(平成29年3月31日現在)

一般管工事業 南海化工株式会社

株主メモ

- 事業年度／4月1日から翌年3月31日まで
- 定時株主総会／毎年6月に開催いたします。
- 基準日／定時株主総会の議決権 3月31日
 期末配当 3月31日
 中間配当 9月30日
 ※その他必要がある場合は、あらかじめ公告する一定の日
- 公告方法／電子公告により当社ホームページに掲載いたします。
 ただし、電子公告によることができないやむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
- 上場証券取引所／東京証券取引所 市場第二部(証券コード 7887)
- 単元株式数／1,000株
- 株主名簿管理人／特別口座の口座管理機関
 三菱UFJ信託銀行株式会社
 【郵便物送付先／各種お問合せ先】
 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
 電話 0120-094-777(通話料無料)
 〔受付時間 9:00～17:00(土、日、祝祭日、年末年始を除く)〕



南海プライウッド株式会社